

「自然室温で暮らせる家」へ。

より簡単に、より安く、より快適に。

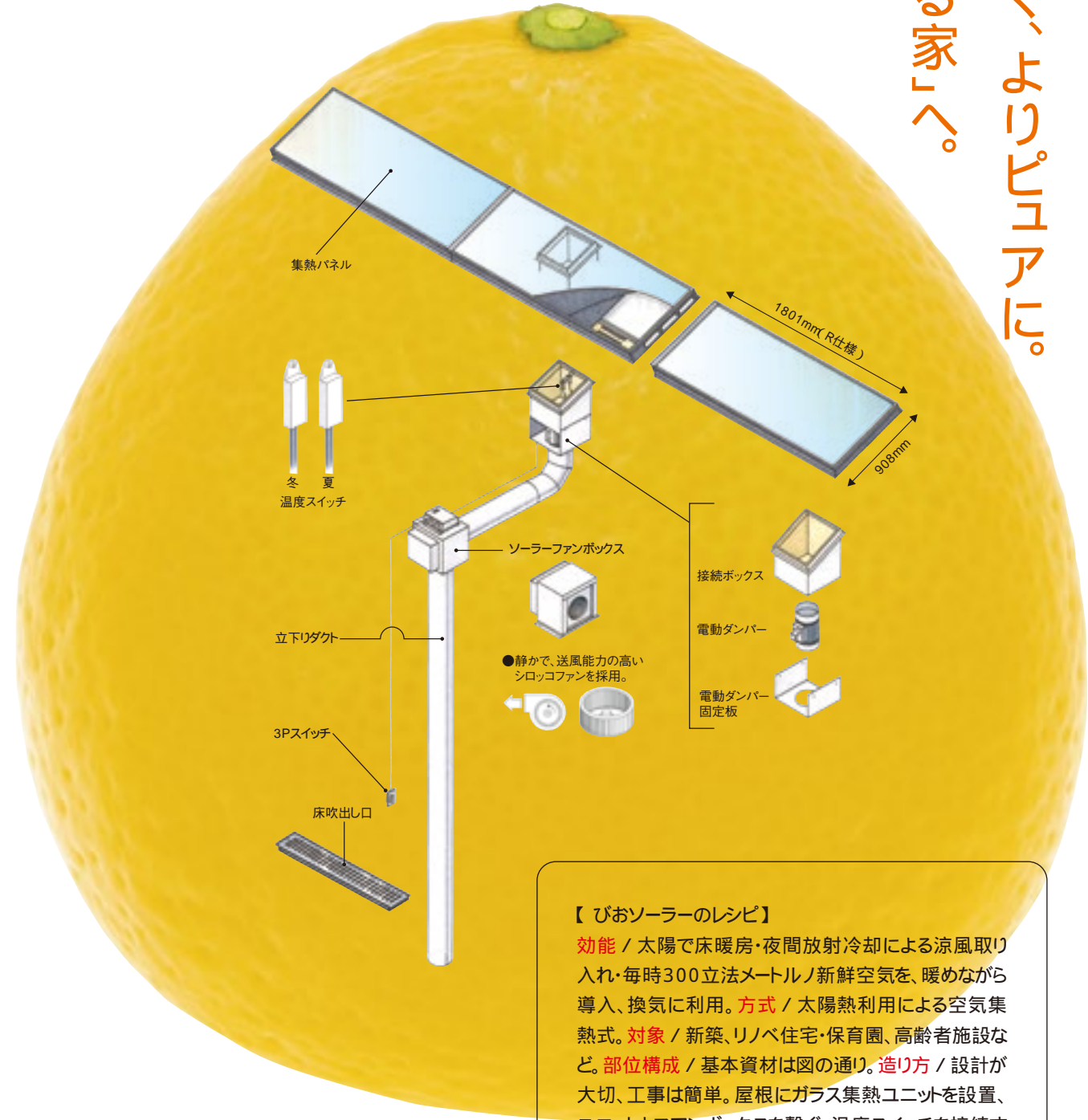
吾輩は、
ムリをしない。
いつもホドホド、
いつも自然体。

建築家の清家清（1918年 - 2005年）さんはどんな温熱環境が理想かと聞かれ、「それはね、冷房していないと感じる冷房、暖房していると感じない暖房だ」といわれました。

50年前までは、そんな「自然室温で暮らせる家」は普通でした。「自然室温」は、エアコンなどにより加熱も冷却もしない状態をいいます。

びおソーラーは、広くエアコンが普及し、エネルギー多消費時代に、太陽を取り込む「エコ」自然室温で暮らせる家を実現しよう、という取り組みです。システムは簡単、資材も工事費の負担も軽く、ムリなくやれるのが最大の特長。足るを知るホドの良さを味わってください。

さい。

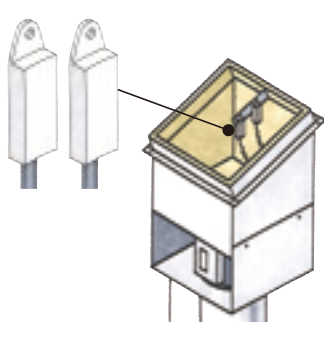
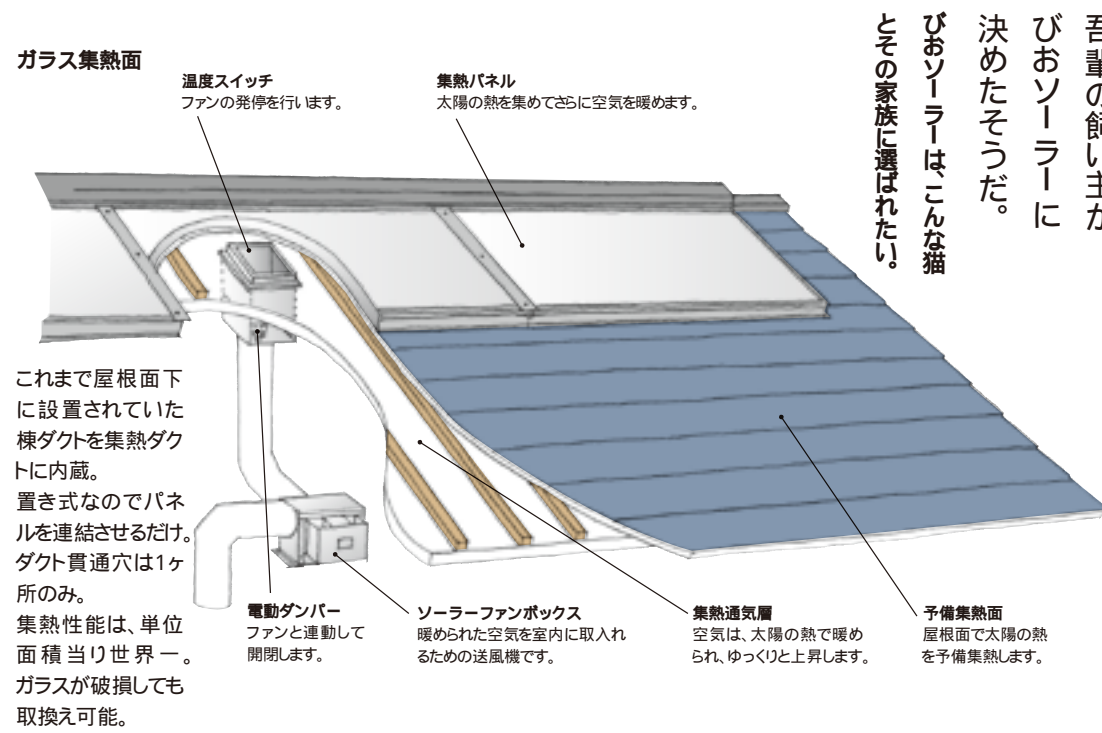


【びおソーラーのレシピ】
効能 / 太陽で床暖房・夜間放射冷却による涼風取り入れ・毎時300立方メートルノ新鮮空気を、暖めながら導入、換気に利用。**方式** / 太陽熱利用による空気集熱式。**対象** / 新築、リノベ住宅・保育園、高齢者施設など。**部位構成** / 基本資材は図の通り。**造り方** / 設計が大切、工事は簡単。屋根にガラス集熱ユニットを設置、ユニットとファンボックスを繋ぐ。温度スイッチを接続する。ダクトを用いて熱を床下に箱ぶ。

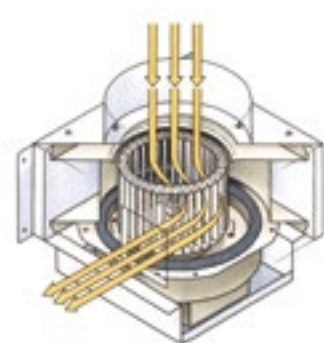
日向（ひなた）の果実ヒュウガナツ（日向夏、学名:Citrus tamurana）
原産地は宮崎県。
ユズが突然変異したと言われる。

びおソーラーは、取り付け簡単、
入手しやすい市販品でメンテナンス。

吾輩の飼い主が、
びおソーラーに
決めたそつだ。
びおソーラーは、こんな猫
とその家族に選ばれた。

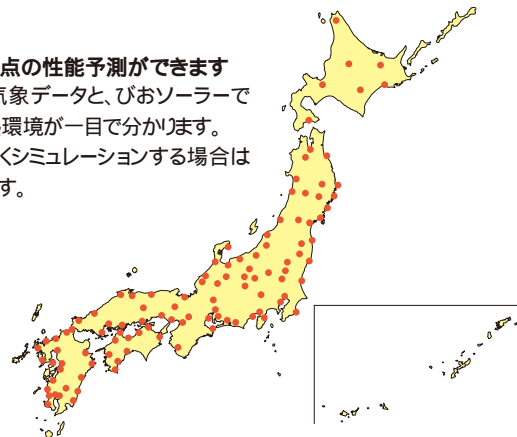


温度スイッチ
運転切り替えは1千万回の使用に耐えられる特注品バイメタルスイッチを採用。故障が多い温度センサーや、短サイクル製品のマイコンスイッチは使いません。単純な要求に応える方式が長持ちする。



ファンボックス
屋根の熱を床下に運ぶのは50ワット（標準品）のファンボックス。動力は、静かで送風能力の高いシロココファンを用います。丈夫な機械だけど、壊れたら百年後も入手可能な市販品を利用します。

全国111地点の性能予測ができます
地域ごとの気象データと、びおソーラーで得られる温熱環境が一目でわかります。個別に、詳しくシミュレーションする場合は有料になります。



夏と冬の切り換え
夏と冬のためのモードの切り換えのためのスイッチ切り換え、住まい手が行います。冬は室温が冷えてきたら、夏は暑くなったら切り換えます。電灯のスイッチを押すのと一緒で、簡単な作業で済みます。



お問い合わせ



びおソーラー-PROBIO-システム
差し上げます。

web 通販 ネット
手の物語
tenomonogatari.jp

静岡県浜松市中区南浅田2丁目2-1
tel : 053-570-9012 fax : 053-570-9017
e-mail : info@tenomonogatari.jp

手の物語

http://tenomonogatari.jp/



吾輩は
足るヲ
知ル



吾輩は猫である。家の者はコロ太コロ太と呼ぶ。

縁側にムロコロと横たわり、喉をコロコロ鳴らしていたからだ。その家はエマコンは回っていなかった。けれども日向にいれば、ほかほかして心地いい。

何でも、最近の研究によるとムロコロの周波数は「五ヘルツ」だとか。それが骨に刺激を与えて新陳代謝を促すそつだ。ムロコロに医学が乗り出すまでは、「猫には九つの命がある」という説が巾を闊かしていた。ロミオとジュリエットに出でくる「猫王」の、九つあるというおめしの命をたった一つだけ所望したいが」といつあれだ。

吾輩は、パウル・ライハウゼン博士の説を捨て難いと思つてある。ムロコロは母猫の乳房からミルクを吸うときに始まり、大きくなつても日向にいとそれをつい思い出して喉を鳴らす」といつ説だ。

夏には、緑風が部屋の中を抜けていた。吾輩は、ムロコロしながら午睡に就いた。

涼しさを昼寝の貌に青松葉 漱石

びおソーラー web 通販 ネット 手の物語 tenomonogatari.jp

